

広 報

みなみふらの

11

2020. NOVEMBER No.776

- P2 ~3 上半期財政状況
- P4 国交相根室本線視察
- P5 「金山ダム」土木遺産認定
- P6 ~7 まちの話題・出来事
- P8 ~9 カメラレポート、人権擁護委員の任命
- P10 教育委員会通信
- P11 南富高新聞、学校だより
- P12 ほのお
- P13 子育て支援センターだより
保育所の元気な子どもたち
- P14 寄附・寄贈

金山ダム (10月13日)

令和2年度 上半期財政事情

「財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めにより、令和2年度上半期（4月1日から9月30日まで）の予算執行状況をお知らせいたします。
総務課財政係 ☎52・2112

まちの予算規模は？

全会計の予算総額は
56億8,518万7千円

9月30日現在の一般会計予算額は44億8,074万5千円で、当初予算から10億4,147万9千円増加しています。これは、新型コロナウイルス感染症対策事業や木質バイオマス移動式破砕機導入事業、道の駅再編整備に伴う実施設計委託などの補正を行ったためです。

また、5つの特別会計予算の合計額は12億4,442千円で、当初予算から2億4,671万1千円増加しており、全会計を合わせた本年度の予算総額は56億8,518万7千円となっています。

一般会計の執行状況 収入は・・・

一般会計の予算額と収入済額・支

交付税は予算額24億8,203万6千円に対し、収入済額は18億1,822万3千円で収入全体の7割を占めています。

また、橋梁補修事業などの財源に充てる国庫支出金は、事業が完了してから交付されるため収入割合は54.3%、同じく町有林整備などの財源に充てる道支支出金の収入割合は32.1%となっており、町税の収入割合は63.5%、避難所非常用発電機整備事業や東幾寅線整備事業などの財源に充てる町債（借金）は、来年3月以降に借入れるため9月30日までの収入はありません。

支出は・・・

橋梁補修事業などを含む土木費の支出総額は1億3,037万6千円で予算額に対する支出割合は37.1%、借金を返済する公債費の支出額は3億9,395万1千円で50.5%、また、特別職と一般職員に給与や手当を支払う職員費の支出額は2億9,339万9千円で46.8%などとなっています。

一般会計全体の予算額に対する支出割合は46.1%で、前年度同期の45.6%とほぼ同じ割合となっています。

出済額の内訳は「表1」のとおりで、予算額に対して9月30日までに収入した割合は55.9%で、中でも地方

■町税の収入状況（令和2年9月30日現在）

税目	予算現額	収入済額	収入割合
町民税	1億1,374万0千円	6,001万2千円	52.8%
固定資産税	1億3,691万0千円	9,976万0千円	72.9%
軽自動車税	754万0千円	661万3千円	87.7%
町たばこ税	1,619万9千円	792万3千円	48.9%
鉱産税	28万3千円	14万4千円	50.9%
合計	2億7,467万2千円	1億7,445万2千円	63.5%

特別会計の執行状況

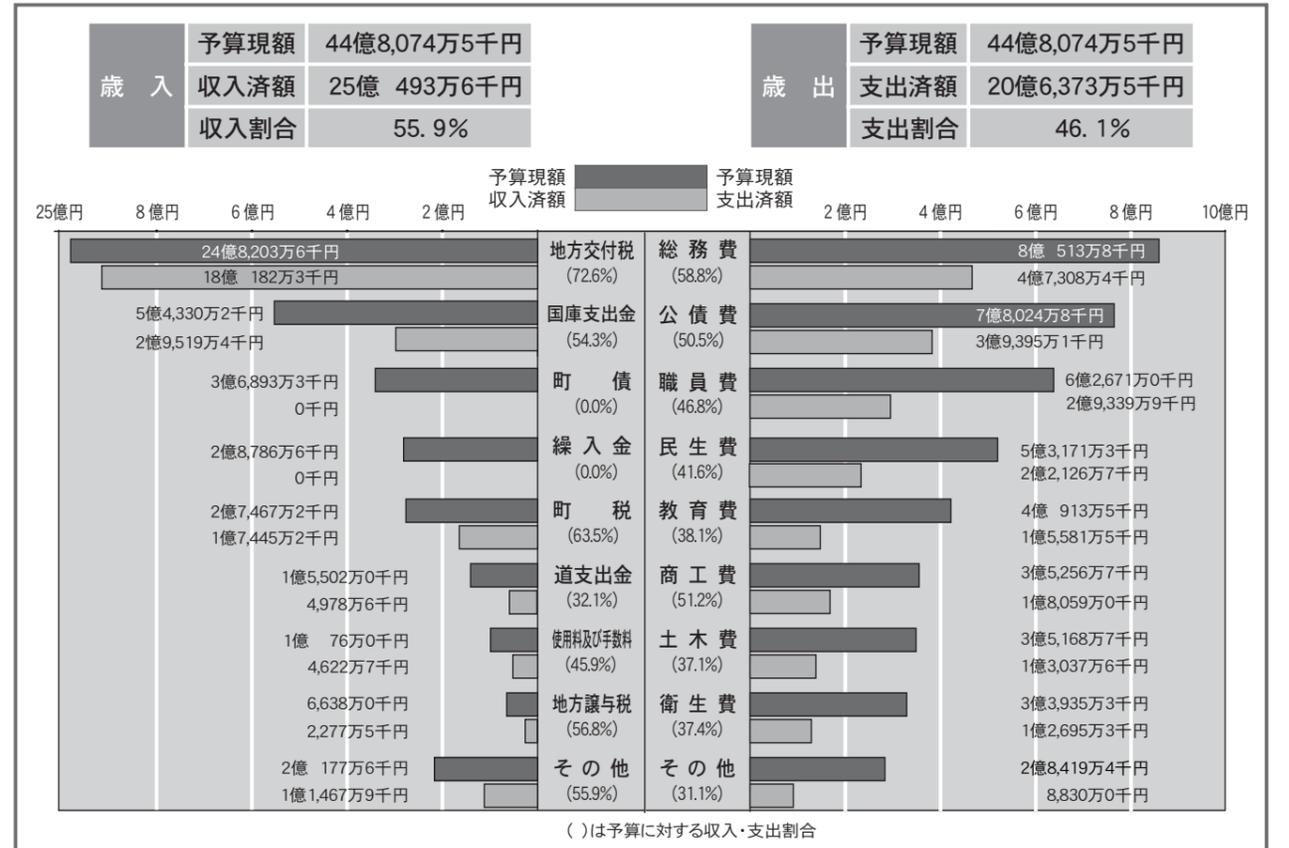
一般会計とは別に健康保険や上下水道などの事業を行う特別会計の予算額と収入済額・支出済額は「表2」のとおりとなっており、特別会計全体の予算額に対する支出割合は35.4%で、前年度同期の36.8%とほぼ同じ割合となっています。

前年度からの繰越予算

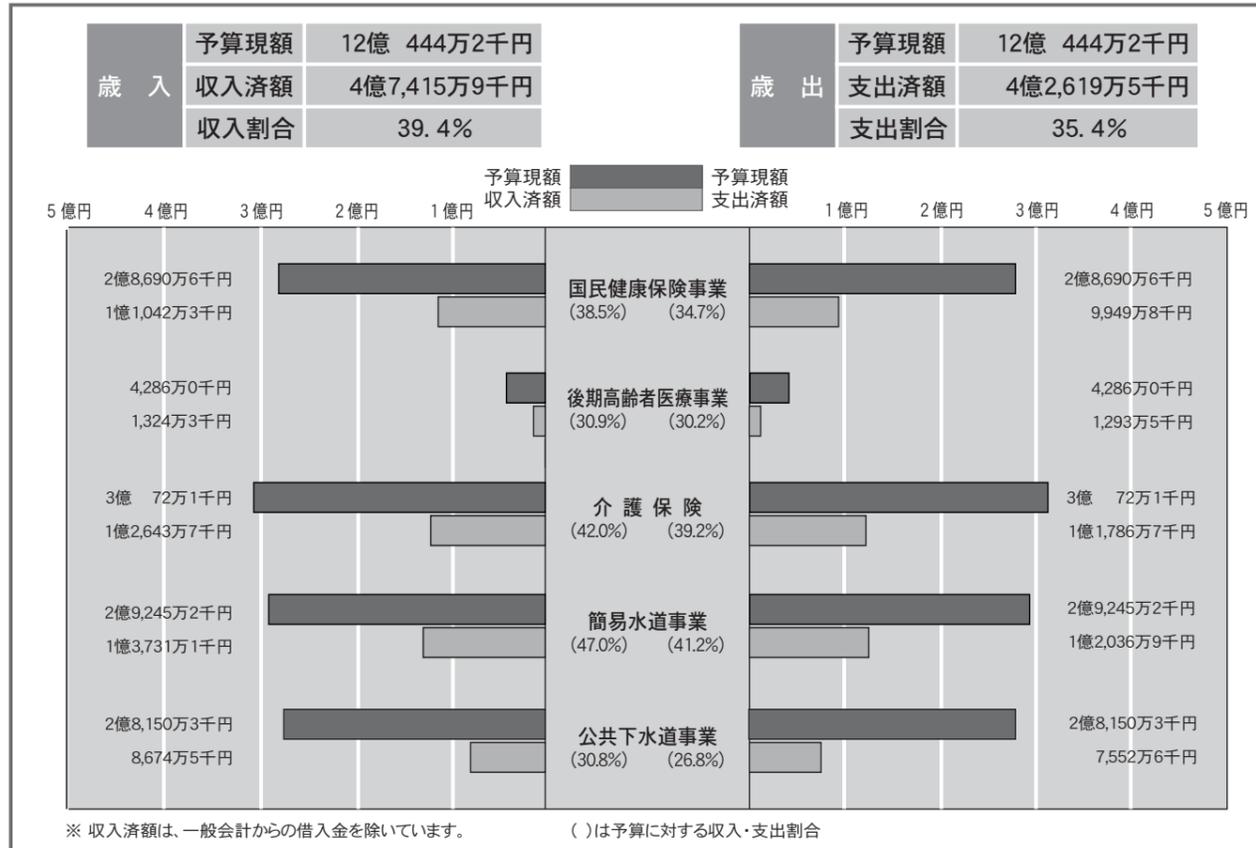
このほか、一般会計の前年度予算のうち事業費を翌年度に繰り越した道営草地畜産基盤整備事業の繰越予算が6,600万円あり、支出につきましては、事業が完了してからとなるため、9月30日まではありません。また、収入につきましては、事業の概ねに充てる町債（借金）を来年3月以降に借り入れるため、前年度からの繰越金10万円のみとなっています。

繰越予算と本年度の全会計予算を合わせた町全体の予算総額は56億9,178万7千円となり、収入済額は29億7,919万5千円で収入割合は52.3%、支出済額は24億8,933万0千円で支出割合は43.7%となっています。

【表1】一般会計予算の執行状況（9月30日現在）



【表2】各特別会計予算の執行状況（9月30日現在）



赤羽国交相 本町を訪れる

根室本線不通区間を視察

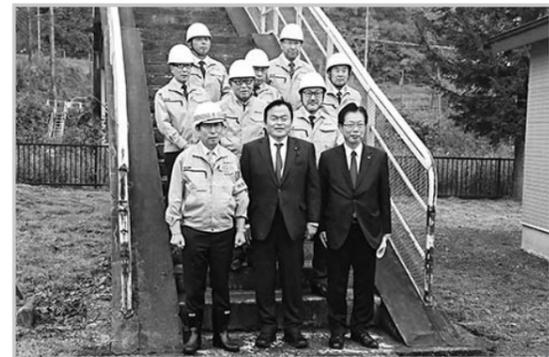


10月11日(日)、赤羽一嘉国土交通大臣が本町を訪れ、平成28年の豪雨災害により被災し、不通区間になっているJR根室本線、東鹿越から新得間の鉄道を、落合駅付近の落合跨線人道橋の上から、JR北海道島田修社長の説明を受け視察をされました。

視察には、池部町長、高橋副町長、川村町議会議員長他6名の町議会議員の皆さんが現地へ赴き、赤羽大臣とお会いしました。

赤羽大臣は鉄道の視察後、富良野市で根室本線の不通区間の本町を含めた沿線市町村の首長や観光関係者、JR北海道などと意見交換を行いました。

本町は、不通区間について早期の復旧実施と鉄道存続のため、町議会、各自治会、町内経済団体などの協力や、根室本線を共有する自治体(滝川市から新得町と占冠村)から構成する根室本線対策協議会によ



り、北海道やJR北海道に要請を行ってきましたが、未だ復旧と存続の目的は立っていません。今後、本年7月に北海道が国へ提出した北海道の持続的な鉄道網の確立とJR北海道の経営自立を求める「国への提言書」を受けた国の動きが注目されます。

富良野市で行われた意見交換会では、池部町長は「北海道の地域づくりを見据えて根室本線のあり方を判断していくことが必要」と要請したほか「道の駅再編整備や地域資源を活用したアドベンチャーツーリズムに官民挙げて取り組んでいるなか、公共交通の繋がりは重要」と復旧と存続を訴えました。

また、赤羽大臣は終了後の報道陣の取材に対し「広大な北海道でJRが果たす役割の重要性を再認識した。地域の実情を勘案しながら、JR北海道と議論し適切に判断したい」と述べていました。

「金山ダム」土木遺産認定

土木学会選奨



金山ダム

公益社団法人土木学会では、平成12年から毎年、土木遺産の顕彰を通じて社会や土木技術者へのアピールやまちづくりへの活用、土木遺産の保護を促すことを目的に、土木学会選奨の土木遺産の認定を行っています。

この度、令和2年度土木学会選奨の土木遺産として、本町にある「金山ダム」が認定されました。本年度は、全国から26施設が認定され、そのうち北海道からは2施設の認定となりました。

「金山ダム」は、北海道開発局が昭和37年に着工、昭和41年に完成し翌年から運用された治水と農業、水道用水の供給、水力発電を目的にしたダムであります。ダム高57.3m、堤長288.5mの規模で、えん堤内部に空洞を設ける道内唯一の「中空重力式コンクリート構造」であり、建設当時の高価なコンクリートの節減を図るダム方式などが、今回の認定に

高く評価されました。

ダム建設には、当時の鹿越集落と伊勢団体、2集落の多くの農家と農地が湖水に沈んでいます。現在も、本年のように小雨などでダムが満水した年など、昔の集落跡が現れ、その当時の面影を垣間見ることが出来ます。

本町は、ダムが運用された昭和42年に、村から町に移行する町制施行を行い、ダムと共に歴史を重ねてきています。現在では、ダム建設によりできた「かなやま湖」湖畔にキャンプ場やログホテルなどが建設され、町の一大イベントである「かなやま湖湖水まつり」も行われ、町内外から多くの皆さんが訪れ賑わいを見せています。

「金山ダム」は「かなやま湖」と共に、本町の象徴的な存在であります。



鹿越園地「金山ダム記念碑」



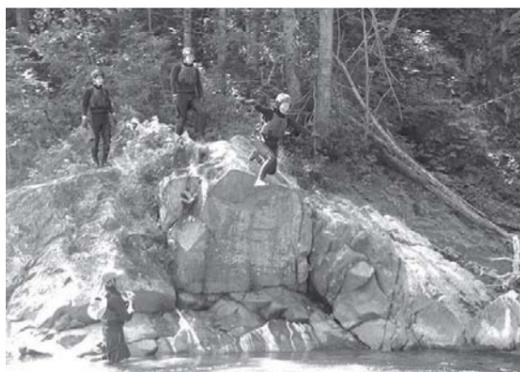
「かなやま湖湖水まつり」で賑わうキャンプ場



湖水に沈む鉄道橋跡

南富良野アウトドアキャンペーン【第3弾】 アウトドア体験実施

「南富良野アウトドアキャンペーン事業」は、かなやま湖畔キャンプ場を始めとする湖畔エリアにお越しいただいた人への感謝の思いと、新型コロナウイルス感染症により観光客が激減し、影響を大きく受けている町内アウトドア事業者の支えをする目的に、町とまちづくり観光協会が実行委員会を設立し7月下旬より実施してきました。更に、この事業の第3弾として8月22日（土）から9月22日（火）までの土・日曜日及び祝日に、湖畔エリアにお越しいただいた人を対象に無料アウトドア体験を実施しました。



町内のアウトドア事業者7社が参加し、費用については実行委員会が町からの負担金により実施しました。体験期間中には、道内から湖畔エリアに多くの家族層や友達同士でのキャンパーなどが訪れ、日によって体験できるカヌー、ラフティング、キャニオニング、サイクリングに184名が参加しました。多くの人は初めてアウトドアを体験する人が多く、子どもから大人まで大興奮し喜んでいました。



アンケート調査では、多くの人が再度体験したいと回答され、今後、道内の近隣からの誘客にも期待ができる一方、体験料金への問いについては、事業者と参加者の違いが見られ、今後の課題を捉える機会になりました。



その後、町の防災マネージャーから防災の自助行為として、準備し避難時に携行したほうがよい「非常持ち出し品」について、会場内に展示したサンプルにより説明がされ、訓練参加者の皆さんは、防災意識を高めていました。

ヴォレアス北海道バレーボール選手が来校



10月7日（水）に南富良野中学校体育館で、「ヴォレアス北海道かみかわ訪問キャラバン」が開催され、旭川市のバレーボールV2男子、ヴォレアス北海道の古田史郎、山口功太郎、白石啓文、越川優の4選手が訪れ、講演と実技指導が行われました。

当日は、生徒のほか父母、教職員など80名ほどが集まる中、「夢への挑戦や目標を持つこと」についての講演では、「自分自身の成長を信じ、夢中になれるものに努力してほしい」、「目標や夢の達成のため、自分が今何をしなければならぬのか、逆算して行動をする」、「夢がかなわなくても、多くの経験を積んで、チャンスが来ると続けていくことが大事」など選手達の経験を生徒にアドバイスしていました。

結婚やお子さんの誕生を記念して



10月3日「フォレストタウン記念植樹祭」が、金山小果樹農園で行われました。この事業は、結婚やお子さんの誕生など、記念すべき事柄があったご家族が、町民参加の森づくりを目的に、これまでかなやま湖畔のフォレストタウンの森で275本の記念植樹と、昨年度からは、町内で栽培されている果樹にも親しんで貰うため、金山小果樹農園で12本の記念植樹を行ってきました。



植樹祭には、昨年7月から今年6月までに結婚された方や、お子さんが誕生されたご家族4世帯、14名が参加し、雨がぱらつく天気でしたが、約1・5メートルほどのサクラランボの苗木を、ご家族で協力しながら植樹していました。植樹後には、全員で記念撮影を行い、参加した皆さんへ木製の額に入った記念証と金山小果樹農園で栽培されたぶどうが贈呈され、わが子の成長と共に、今後の苗木の成長を楽しみにしながら会場を後にしました。

「フォレストタウン記念植樹祭」

稲刈り体験で先人の苦労を体験（9月28日）

南富良野西小学校の児童が、「はくちょうもち」の稲刈りを体験しました。この体験授業は、毎年、春の田植えから秋の収穫まで一連の授業で行っていて、今年は新型コロナウイルスの影響により田植え体験は中止になりましたが、稲刈り体験は、コロナ対策を行い、下金山地区の永井洋平さんの協力でも今年も行われました。

児童は、永井さんや老人クラブの皆さんから稲刈りの仕方や鎌の使い方などの説明を受け、黄金色の稲を丁寧に刈り取っていました。

刈り取られた稲は、後日、地域の方の協力のもと児童の皆さんで脱穀作業まで行いました。



沖縄県本部町児童とのオンライン交流事業（10月5日）

南富良野小学校と西小学校の6年生の児童は、それぞれ役場大会議室と西小学校で、今年の冬に本町との親善交流事業で本町を訪問した本部町児童と、オンライン交流事業を行いました。

町内の両校の6年生児童は、6月に親善交流事業団として本部町を訪問し交流を行う予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により中止となり、今回はオンラインを通して8ヶ月ぶりの再会となりました。

交流では少し緊張気味でしたが、簡単なゲーム等により緊張もほぐれ、慣れてきたグループはお互いに質問や会話をしたり、よさこいソーランを披露していました。打ち解けあった両町の児童は、また再会できることを願っていました。



新しい人権擁護委員に 山下 勝子さん（幾寅）

平成20年10月から人権擁護委員としてご活躍いただきました大神 裕全さん（幾寅）がこの度退任され、新たに山下 勝子さん（幾寅）が10月1日付で法務大臣から委嘱され、ご活躍いただくことになりました。

人権擁護委員は、人権の啓発活動をはじめ、いじめや差別・誹謗中傷などの人権に関わる相談活動を法務局と連携を図りながら行っていきます。

相談は無料で、個人の秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

人権擁護委員 幾寅 山下 勝子 ☎52-2198



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

カメラレポート CAMERA REPORT

森林環境学習の実施（9月23日）

南富良野小学校3年生の児童10名が上川総合振興局南部森林室や町森林組合、町産業課職員の指導により森林環境学習を行いました。

森林環境学習では、町有林の伐採現場や作業を見学し、伐採した丸太の大きさや重さを知ることができたほか、実習では実際にのこぎりを使用し思い通りの方向に木を倒す方法も教わり、林業について学ぶことができました。



交通事故に気をつけて（9月25日）

物産センター前で秋の交通安全を呼びかける交通安全街頭啓発運動が行われました。

町交通安全協会と交通指導員協議会、幾寅婦人会、幾寅寿クラブの皆さん、南富良野小学校5・6年生の児童が、通過する車両に対して国道沿いの歩道に立ち「ゆっくり走ろう」の旗を振ったり、駐車場内や物産センター内にいる車両運転手に、南富良野小学校1～4年生の児童が作った交通安全のお守りと手紙を児童が手渡し、交通安全運転の呼び掛けをしました。



スポーツの秋ソフトボールで熱戦（9月27日）

南富良野軟式野球連盟（池部英明 会長）が企画運営したソフトボール大会が南富良野高校グラウンドで行われ、地域、職場や団体などで編成された6チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

試合は、予選リーグの上位4チームが決勝トーナメントに進出し試合が行われ、プレーに一喜一憂しながら白熱した試合を通して、参加者相互の交流が図られスポーツの秋を楽しんでいました。



南富高新聞

第42号

発行
南富良野高等学校

将来への心構えと命の尊さを学ぶ

10月7日(水)に旭川医科大学病院看護師長石倉かおりさんを講師に招き、「思春期講演会」を開催しました。今回のテーマは「将来父や母になる人へのメッセージ」と題して、妊娠出産といった命の尊さを中心に性交渉や避妊などについての講演を聴き、その後、グループに分かれ「子どもを産むためにはどんな準備が必要か」などの課題に対して討議しました。その



後に提出された感想では、「子どもを産み、育てることは責任の重いことなので、パートナーとなった人とよく話し合って決めたい」、「経済面なども安定していなければならぬので、きちんとした収入の見込める仕事に就けるよう頑張りたい」など、将来の自分に置きかえて参加できた生徒が多かったようです。この世に生を受け、自分も親たちの愛情で育てられてきたことに改めて感謝を示す生徒もいたようで、意義深い講演会となりました。

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

令和3年成人式のお知らせ

令和3年に新たに成人を迎え、社会の一員として次代を担う皆さんをお祝いするため「成人式」を挙行します。

本町で成人を迎え大人の仲間入りをされるのは、平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方で、住民登録されている方々です。

既に該当者の方へ郵送でご案内をさせていただいておりますが、お名前の記載誤りや案内が届いていない方がありましたら、11月27日(金)までに生涯学習係までご連絡願います。

なお、成人者ご本人が町内に住民登録をされていなくても、親などが町内に居住されている方は出席できますので、希望される場合はご連絡願います。

とき 令和3年1月10日(日) 受付 午前10時00分から10時40分
開式 午前11時(終了予定 正午)

ところ 保健福祉センター みなくる

内容 ①式典 ②集合写真撮影(後日配付)



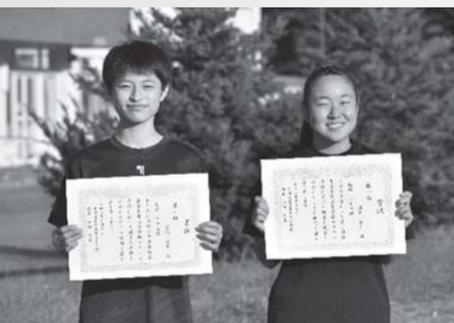
シリーズ学校だより(212)

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野高等学校▶▶



スポーツの秋に高校の活躍をこころよく見守る。今年度から体育の日が「スポーツの日(7月23日)」に変更されましたが、やはり天候に恵まれる10月は各種スポーツイベントが盛んに行われる月です。本校では、10月9日の第4校時から、マラソン記録会を実施しました。これは今年度新型コロナウイルス感染症への感染に配慮し自粛中止が決定した「かなやま湖マラソン大会」に本校生が例年参加してきた伝統を守り、町のイベントの息を絶やさないという想いで開催したものです。本校のグラウンドを1時間程度利用できるかという耐久走でしたが、皆で励まし合いながら、一周でも多くという気持ちで生徒たちは頑張っていました。



男子の部で優勝した1年生宗形蹴斗くん(25周)は、「3年生の先輩がいいペースで一緒に走ってくれたので、最後まで頑張れた」と完走の陰にあるドラマを語り、女子の部優勝の2年生藤井夢加さん(21周)は、「とにかく走るのが楽しかった」と笑顔で感想を述べていました。当日は途中寒い風が吹くこともありましたが、晴天に恵まれ一生懸命な走りが見られた良いイベントとなりました。開会式で校長が「目標を持って課題に取り組みこの大切さ」を伝えましたが、新型コロナウイルスに負けずに対処してきたことと同様に、この経験が今後の生活で少しでも活かされるよう願っています。

放課後子ども教室 南富良野バレーボール少年団

へ備品等が寄贈されました

富良野地方法人會南富良野支部(永井 敏広 会長)から、放課後子ども教室「フレンド」にテーブル3台、収納棚3台、テブラ1台と南富良野バレーボール少年団「南ふらのボンバーズ」に団旗1枚、ボールかご1個、プロジェクター1台の寄贈がありました。

寄贈された備品等は、9月中には全て子ども達のもとへ届けられ、大変喜び楽しく勉強やバレーボールに励んでいます。



寒くなり体調を崩しやすくなっていますが、体調管理はどのような対策をしていますでしょうか？適度な運動・食事・睡眠を心がけ、負けない健康な身体作りを目指しましょうね♪

茶話会～カップdeクレープ～



栄養士さんと一緒に親子でかわいいお花のクレープを作りました♡おいしい♡

1歳ぷっこ～お散歩～



とても天気の良い日でみんなで駅までお散歩にきました。はい！ポーズ♪

ぷっこクラブ～子育てコーチング～



富良野市から講師をお招きし、子育てについての言葉かけのヒントをたくさん頂きました。笑顔いっぱい毎日になりますように！！

ぷっこクラブ～カレーライス作りに挑戦～



ナイフでキュウリやソーセージを切ってみました。途中待ちきれなくて「ぱくっ♡」美味しい・楽しいクッキングになりました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

幾寅保育所では月に1度、必ず避難訓練をしています。9月は地震を想定した避難訓練を行いました。この日は雨の日だったので外ではなく玄関までの避難となりましたが、しっかり保育士の指示に従い避難し真剣にお話を聞いていました。



金山保育所

金山保育所では月に1回、講師による運動遊びを行っています。体操やサーキット運動 大きい子は、鉄棒やなわとびにも挑戦しています。みんなで楽しみながら体を動かしています。



しょうぼう広報 ほのお

富良野消防署南富良野支署 ☎52-2119 FAX52-2979
 ✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp 災害案内 ☎52-3119

心肺蘇生法が見直されました！

日本国内ではコロナ禍が続く中、傷病者と接触するにあたり、心肺蘇生法の一部が見直されましたので紹介します。

<p>呼吸の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> 顔との距離を離して確認する。 胸部、腹部の動きをチェックする。 飛沫防止のため、傷病者の口鼻にタオルを被せる。 	<p>気道確保・人工呼吸の省略</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的に胸骨圧迫のみとする。 ただし子どもの場合は実施可能(感染症の可能性があれば省略する)。 	<p>救急隊への引き継ぎ後</p> <ul style="list-style-type: none"> うがい手洗いを実施する。 アルコール消毒も実施する。
--	--	---

救命講習は随時受け付けています

<p>感染防止対策の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> 心肺蘇生法をお一人が実施するごとに手指と機材をアルコールで消毒します。 ソーシャルディスタンスを徹底し、参加者同士の距離を十分に確保します。 参加される方の体調確認を行います。 	<p>講習内容と手続きについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 「AEDの使い方だけ教えてほしい」「時間を短めにして受講したい」などの要望には柔軟に対応します。 救命講習受講申請書の提出が必要となりますので、お申込みの際はあらかじめご連絡願います。
---	---

講習名	時間	基本的な講習内容
上級救命講習	8時間	心肺蘇生法(成人、小児、乳児)、AEDの使用、止血法、搬送法、固定法、異物除去法、体位管理など
普通救命講習Ⅰ	3時間	心肺蘇生法(成人)、AEDの使用、止血法、固定法、異物除去法
普通救命講習Ⅱ	4時間	心肺蘇生法(成人)、AEDの使用、止血法、固定法、異物除去法
普通救命講習Ⅲ	3時間	心肺蘇生法(小児、乳児)、AEDの使用、止血法、固定法、異物除去法
一般救命講習	1時間程度	心肺蘇生法(成人)、AEDの使用

※上級、普通(Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)救命講習は受講後、講習修了証を交付します。
 ※参加者の皆様にはテキストを配布しますが、一般救命講習に限りテキストの配布はありませんのでご了承下さい。

ストーブ火災に注意しましょう！

寒い時期を迎え、ストーブを使用する機会が増えてきたかと思えます。次のポイントを守り、安全にストーブを使用しましょう！
 ・カーテンなど燃えやすいものの近くにストーブを置かないこと！
 ・ストーブの上に洗濯物を干さないこと！
 ・ストーブの近くにスプレー缶を置かないこと！
 ・ストーブに給油するときは、火を消してから行うこと！
 ・ストーブに給油する燃料を間違えないこと！

南富良野支署出動件数(令和2年1月1日～9月31日)

○救急出動 81件(うちドクターヘリ要請件数10件) ○火災出動 5件(うち他市町村応援出動4件)
 ○救助出動 1件

町にマスク3千枚が寄贈されました

10月6日（火）に、旭川市の大洋設備株式会社よりマスク3千枚の寄贈があり、松本 康洋代表取締役社長が役場を訪れ、「コロナ禍において、まだまだ大変でしょうがお役立てください」と池部町長に手渡されました。

寄贈されたマスクについては、福祉分野において活用させていただきます。



寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

まちづくり応援寄付金

○札幌市 今井美喜子様 一万円	○札幌市 田中淑子様
○茨城県 千葉 裕介様 二万円	○幾 寅 南富良野赤十字奉仕団 様
○東京都 麻生智恵子様 一万円	○幾 寅 株吉岡建設 様
○神奈川県 相馬 昌子様 一万円	○幾 寅 上原 繁雄 様
○静岡県 中村 淳子様 一万円	○幾 寅 松木 綾子 様
○京都府 石田 昭様 一万円	○幾 寅 高松 光子 様
○大阪府 大山 貴史様 一万円	○下金山 小 蕎 重一 様
○岡山県 秋山 彩様 一万円	○下金山 永井 ヨシ子 様
○社会福祉協議会へ	○占冠村 高 桑 茂代 様
○中富良野町 瀧本和明様より故	○占冠村 坂 東 寿美子 様
瀧本進二様生前のご厚志に対す	○富良野市 河 井 和子 様
るお礼として 三万円	○富良野市 白 澤 英二 様
	○富良野市 那 須 富子 様
	○富良野市 松 本 好子 様
	○赤平市 金 山 みどり 様
	○旭川市 田 中 淑子 様

一味園・からまつ園・こまぐら園・ふくしあへ

○札幌市 経専北海道保育専門学校 様
○小樽市 前北 啓子 様

★お悔やみ申し上げます

幾 寅 中野 佐智子(68)
令和2年9月17日逝去

幾 寅 酒井 豊(92)
令和2年9月17日逝去

金山 瀧本 進二(75)
令和2年9月25日逝去

南わたしたちのまち

(令和2年9月末日現在)
人口 2,397人(△6)
男 1,220人(△3)
女 1,177人(△3)
世帯数 1,334戸(△5)
()内は前月比